

## 山形県の古木・名木 No.72

# お達磨の桜 (おだるまのさくら)

東村山郡中山町大字達磨寺字達磨2579-1

(案内略図)

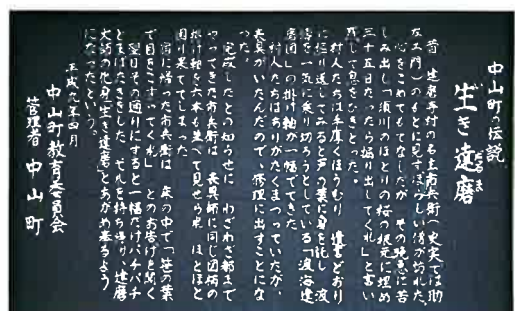


昔、達磨寺村の名主市兵衛（史実では助左エ門）のもとに見すばらしい僧が訪れた。心を込めてもてなしたが、その晩急に苦しみだし、「須川のほとりの桜の根本に埋め、三十五日たったら掘り出してくれ」と言い残して息をひきとった。

村人たちは、手厚くほうむり、遺言どおりに掘り返してみると、芦の葉に身を託し、波濤を一気に乗り切ろうとしている「渡海達磨図」の掛け軸が一幅出てきた。

村人たちは、達磨大師の化身「生き達磨」とあがめ奉るようになった。

お達磨の桜は、エドヒガン（アズマヒガン）で、樹齢は約七百年、高さは約15m、樹幹が約5mあり、昭和27年4月に県指定特別天然記念物に指定されている。  
〔山形県森林協会〕



〔森林やまがた97号(2005年4月)記載〕